

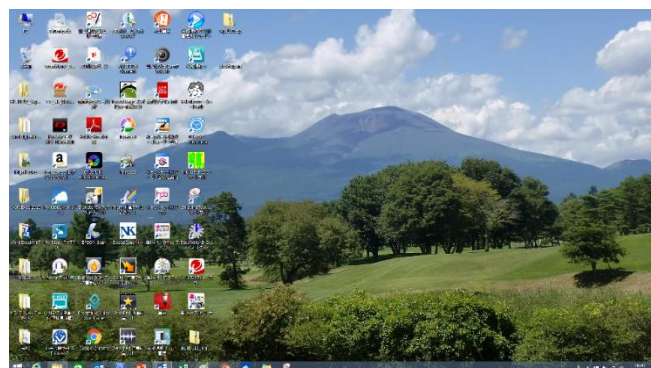
パソコンの便利わざ I (Windows8.1)

1. 起動直後にデスクトップ画面を表示する方法。

パソコン使用時はデスクトップ画面で使用するが、パソコンの起動(電源 ON)、パスワード入力直後はスタート画面になるため、毎回デスクトップに移動する操作が必要となる。



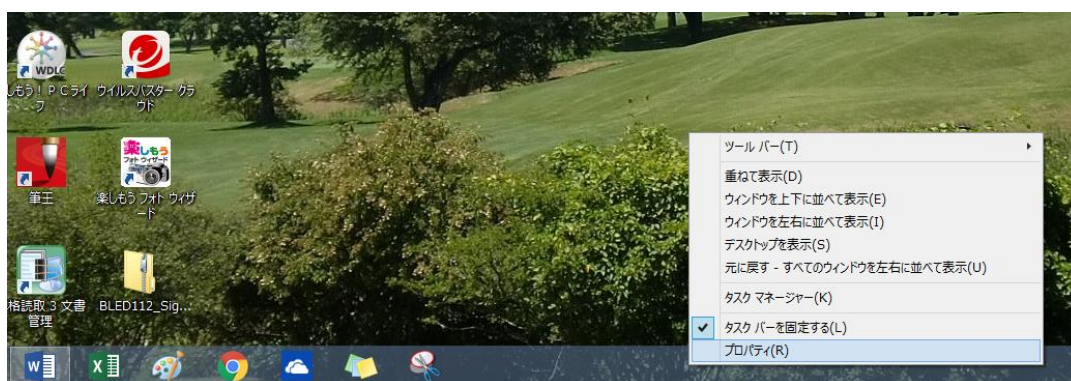
「スタート画面」



「デスクトップ画面」

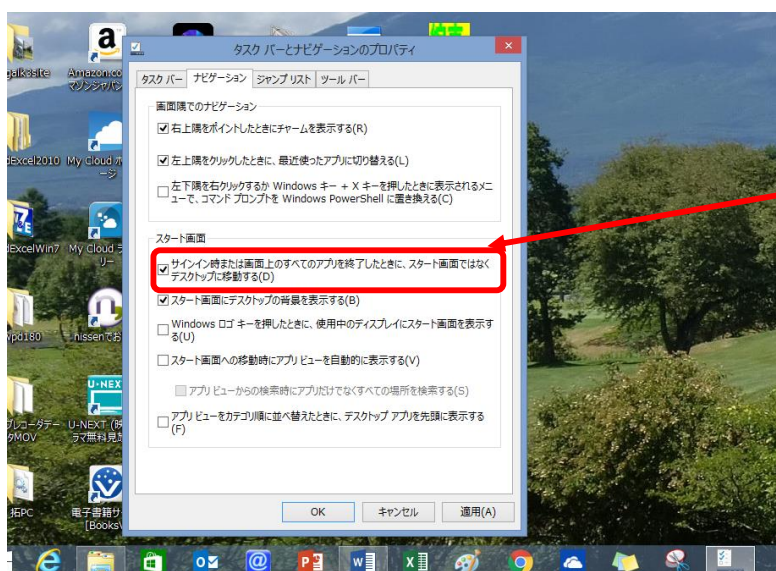
①「スタート画面」から「デスクトップ」のタイルをクリックして、デスクトップ画面を表示する。

②デスクトップ画面の下部のタスクバーの空白部を右クリックする。



③左図のメニューから「プロパティ」を選択する。

④左下図のメニュー(タスクバーとナビゲーションのプロパティ)が表示される。



⑤「ナビゲーション」タブを選択する。

⑥「サイン時またはすべての…」にチェックを入れて、「OK」をクリックする。

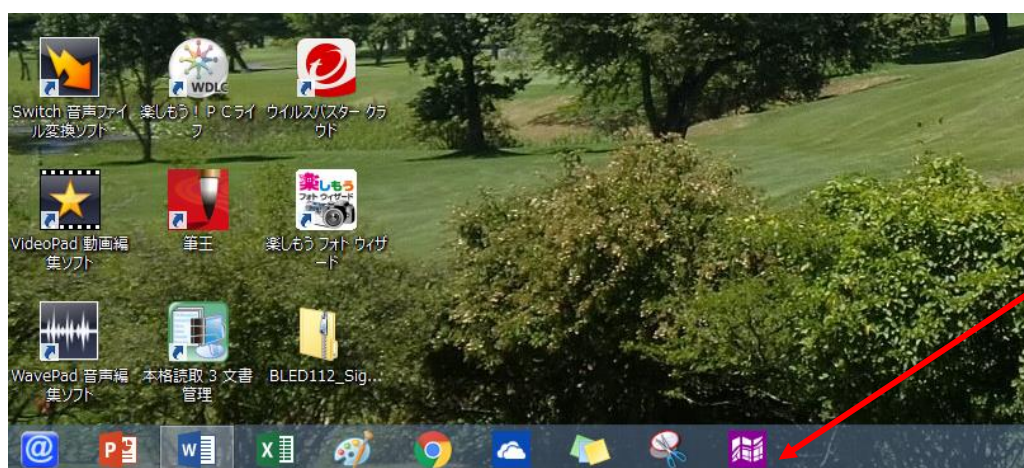
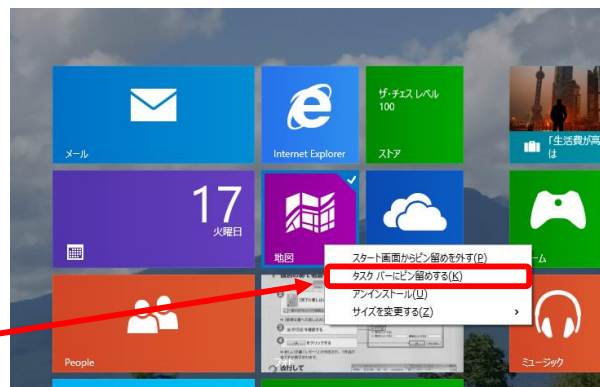
⑦これで、次回以降のパソコン起動時からデスクトップが自動的に表示される。

2. アプリケーションをすぐに起動する方法。



②メニューから「タスクバーにピン留めする」を選択する。

①スタート画面からよく使うアプリのタイルを右クリックする。(この例は地図ソフト)

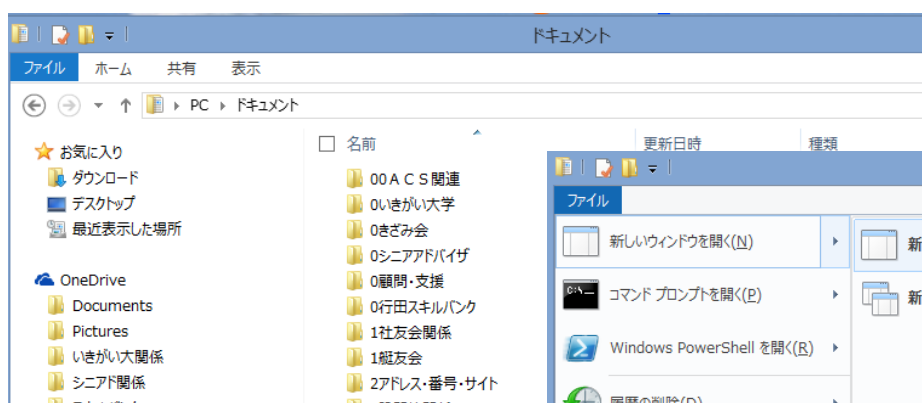


③デスクトップ画面のタスクバーに選択したアプリケーションがピン留めされる。

④タスクバーには起動中のアプリケーションも表示される。この起動中のアプリのアイコンを右クリックしてメニューから上記②同様、「タスクバーにピン留めする」を選択することにより、ピン留めできる。

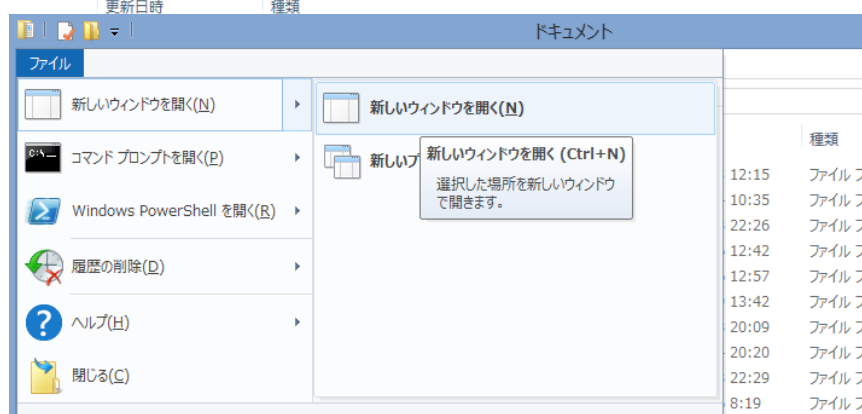
3. フォルダを同時に開く方法。

既にフォルダを開いている時に、フォルダをもう一つ開く場合、タスクバーの「エクスプローラ」アイコンを押しても、現在開いているフォルダが最小化されたり、最前面に表示されるのみ。

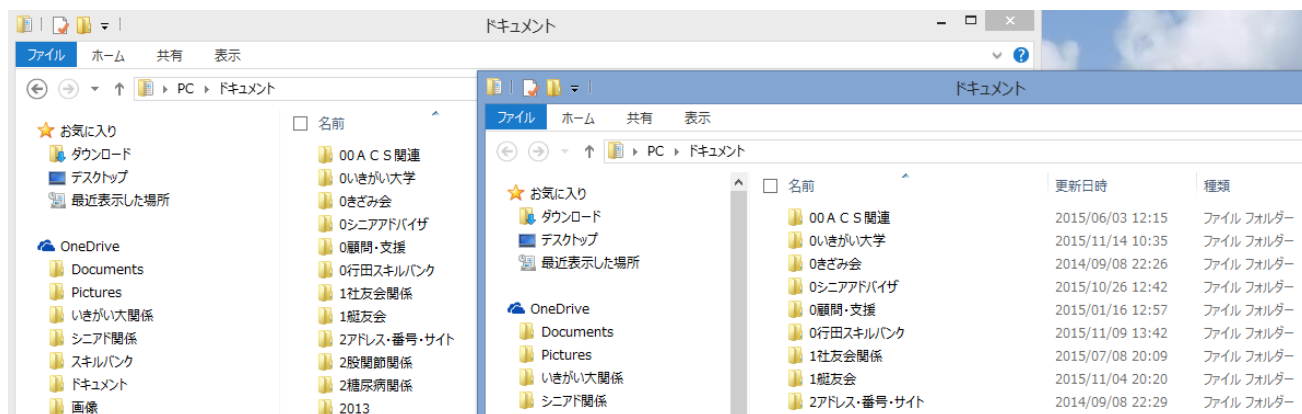


②「新しいウィンドウで開く」を選択する。

①デスクトップで開いているフォルダの「ファイル」タブをクリックし、下図のメニューを開く

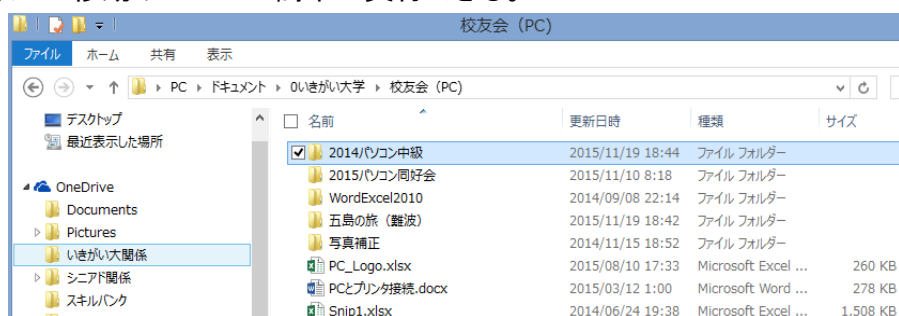


③新しいウィンドウで同じウィンドウが開かれる



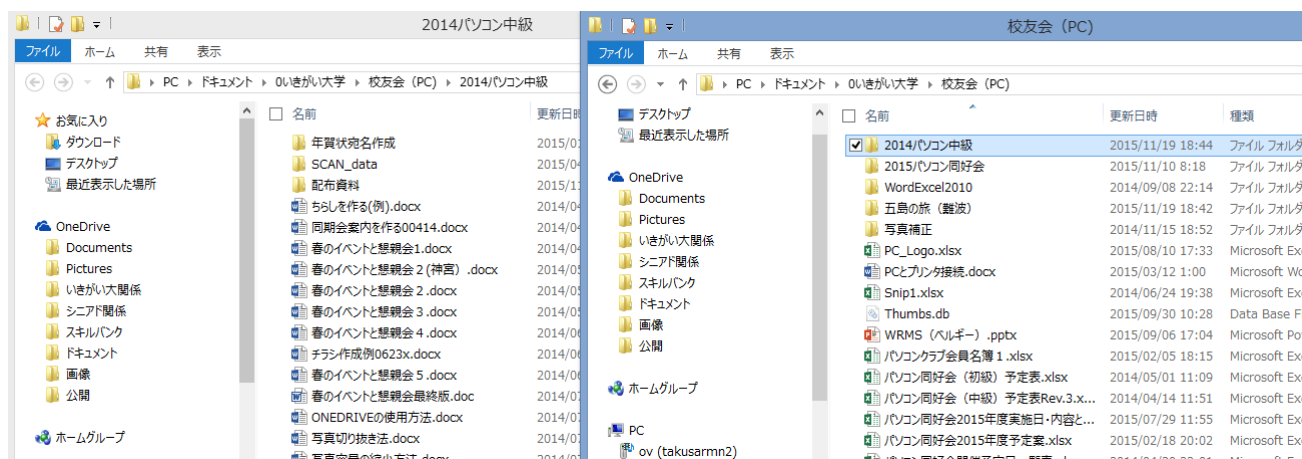
④同じウィンドウ内で、フォルダやファイルの移動やコピーが簡単に実行できる。

右図の例で「校友会(PC)」フォルダの下フォルダの「2014 パソコン中級」にあるファイルを「2015 パソコン同好会」フォルダにコピーする時などに活用できる。

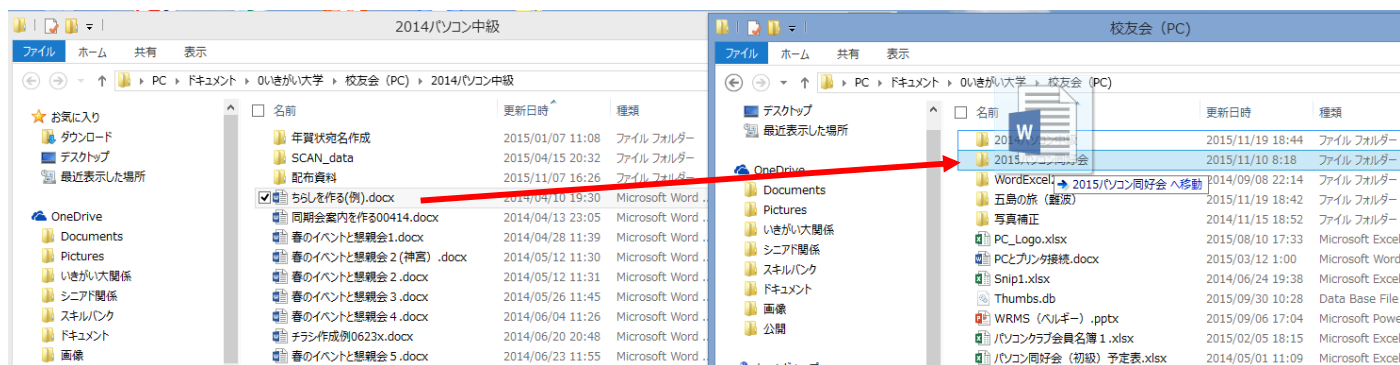


⑤「2014 パソコン中級」のフォルダをクリックする。

次に前述の①、②の手順で新しいウィンドウで「2014 パソコン中級」のフォルダが開かれる。



⑥コピーしたいファイルを「CTRL」キーを押しながらマウスでドラッグして、「校友会 PC」フォルダ内の「2015 パソコン同好会」のところへマウスを移動し、ドロップする。



これで、必要なファイルがコピーできる。

パソコンの便利わざⅡ（「CTRL」キーの活用）

I. ワードでの活用

1. 「CTRL」+「A」 : ワード文書のすべてを選択します。

「霧ヶ峰バスハイクのご案内」

校友会ハイキング同好会
実施担当 美術工芸科1班

27年度第6回目の「霧ヶ峰バスハイク」について、以下の通りご案内致します。

記

1. 出発日 平成27年9月4日(金)
2. 行先 霧ヶ峰(車山周辺)
3. 参加費 6,500円(参加人数により多少の変更あります。)
リフト希望者 片道1,000円
4. 募集人員 27名(定員になり次第締め切ります) 山頂付近
5. 行程と概略時刻 (集合場所/時刻) 熊谷駅南口/6時20分

◎バスの行程

行き
熊谷駅南口<8:40>→道の駅川本<7:00>→花園 IC→横川 SA<8:20>(トイレ休憩)→佐久小諸 JCT→佐久南 IC→ビナスライン→霧ヶ峰高原<10:10>→(ハイキング・昼食 5時間)

帰り
霧ヶ峰<15:10>→ビナスライン→佐久南 IC→佐久小諸 JCT→横川 SA<17:00>(トイレ休憩)→花園 IC→道の駅川本<18:20>→熊谷駅南口<18:40>

◎ハイキング行程

車山高原駐車場(ビジターセンターにトイレ有り)<10:20>→標高差約350mの登坂(80分)リフト有り(15分)<11:50>(車山山頂で昼食、周辺散策)<13:40>→車山肩(30分)→霧ヶ峰(50)<15:00>

車山高原駐車場から350m登ると、標高1925mの涼しい車山山頂に着きます。山頂からは大自然360度のパノラマを満喫できます。楽しんで登りたい方はリフト利用、15分で山頂に着きます。

・参加ご希望の方は、名幹事(下記)までお早目にお申込み下さい。(締め切り8月20日)
乗車場所を明記してください(熊谷駅南口 又は 道の駅川本)。

<利用例>

過去に作成した文書をもとに、新しい文書を作成する場合などに活用可能。

マウスを使っでのドラッグ操作では、ミスしやすい。

2. 「CTRL」+「O」 : 作業途中で他のファイルを開く

「開く」

ファイルを開く

2015年度第10回(Excel関連).docx - Word

情報
新規
開く
上書き保存
名前を付けて保存
印刷
共有
エキスポート
閉じる
アカウント
オプション

新しいフォルダー

名前	更新日時	種類	サイズ
20160108鎌倉ハイキング1.xlsx	2015/11/17 15:45	Microsoft Excel ...	2,906 KB
水仙ロード.docx	2015/11/09 16:21	Microsoft Word ...	2,055 KB
保田Map.docx	2015/11/09 15:44	Microsoft Word ...	3,729 KB
保田Map1-001.jpg	2015/11/09 15:43	JPEG イメージ	1,597 KB
保田Map1.jpg	2015/11/09 15:41	JPEG イメージ	1,664 KB
保田Map5.jpg	2015/11/09 15:29	JPEG イメージ	3,950 KB
Thumbs.db	2015/11/09 15:09	Data Base File	1,145 KB
保田Map2.jpg	2015/11/09 15:04	JPEG イメージ	280 KB
保田ハイキングMap2.pdf	2015/11/09 14:48	Adobe Acrobat ...	765 KB
保田ハイキングMap1.pdf	2015/11/09 14:44	Adobe Acrobat ...	708 KB
20151106Hiking_Houkoku.pdf	2015/11/08 10:39	Adobe Acrobat ...	3,873 KB
第8回ハイキング(奥野山)報告.docx	2015/11/08 10:38	Microsoft Word ...	9,092 KB
奥野山ハイキング.mp4	2015/11/06 22:19	MP4 データ	111,842 KB
奥野山ハイキング.pptx	2015/11/06 22:07	Microsoft Power...	94,935 KB
20160108鎌倉大仏.docx	2015/11/03 13:53	Microsoft Word ...	144 KB
20151107奥野山	2015/11/07 17:47	Microsoft Excel ...	1,771 KB

ファイル名(N): | すべてのファイル (*.*)

ツール(L) | 開く(O) | キャン

<利用例>

文書作成中に同じソフトで作った他の文書を開いて、確認やコピーする時活用

3. 「CTRL」+「HOME」、「CTRL」+「END」、「HOME」、「END」

文書や画面を素早く移動する

[CTRL]+[HOME]

◎バスの行程

行き

熊谷駅南口<6:40>→道の駅川本<7:00>→花園IC→横川SA<8:20>(トイレ休憩)→佐久小諸JCT→
佐久南IC→ビナスライン→霧ヶ峰高原<10:10>→(ハイキング・昼食 5時間)

帰り

霧ヶ峰<15:10>→ビナスライン→佐久南IC→佐久小諸JCT→横川SA<17:00>(トイレ休憩)→
IC→道の駅川本<18:20>→熊谷駅南口<18:40>

[HOME]

[END]

◎ハイキング行程

車山高原駐車場(ビジターセンターにトイレ有り)<10:20>→標高差約350mの登坂(80分)リフト有
り(15分)<11:50>(車山山頂で昼食、周辺散策)<13:40>→車山肩(30分)→霧ヶ峰(50)<15:00>
車山高原駐車場から350m登ると、標高1925mの涼しい車山山頂に着きます。山頂からは大自然3
60度のパノラマを満喫できます。楽しんで登りたい方はリフト利用、15分で山頂に到着します。

[CTRL]+[END]

「CTRL」+「HOME」 : 文頭に戻る 「HOME」 : 行頭へ移動

「CTRL」+「END」 : 文末へ進む 「END」 : 行末へ進む

4. 「CTRL」+「F」 : 文書内の文字列を検索します。

彩の国いきが大学第1回公開学習

夏の厳しい陽射しを避けながら大宮駅西口から徒歩3分と称する「大宮ソニックシティ大ホール」へ。

受付を済ませ会場に入った時、この広いホールのどれだけの席が埋められるのか想像もできませんでした。開演時刻が近づくにつれびっしりと埋め尽くされた席に圧倒され、さすが人気作家「吉永みち子先生」の講演会をメインとした「公開学習会」と万感の期待を持って待ちました。

まず、主催者の「財団法人いきいき埼玉理事長」並びに「大学校友会連絡協議会会長」の挨拶がありました。

続いて第1部「地域活動事例発表」として下記の2例が発表されました。

① 「和太鼓の演奏 楽しく、明るく、元気よく！」

いきが大学鷲宮学園32期校友会・和太鼓クラブ

② 「埼玉県内の城のロマンを探る活動を公開！」

いきが大学伊那学園12期校友会・埼玉城郭研究会

どちらの発表も体力、気力共に充実した力強い演奏、地道に調査研究を続ける真摯な姿勢に感銘を受けました。



和太鼓演奏



講演中の吉永みち子先生

15分間の休憩を挟み、

第2部講演、吉永みち子先生による「輝いて生きる～挑戦に遅すぎることはない～」の始まりです。

テレビなどでお目にかかっているあの方が、ラジオでもよく耳にするあの話し方で自身のことを語り出す。自然体で、特段の飾り気も無く、楚々として、そして言葉は淀みなく。

先生の軽快な話術、常に前向きに考え、行動する姿勢を伺い知ることのできた時間でした。

「挑戦に遅すぎることはない」スタートラインはいつもそこにあると思いたい。

文書内から指定した文字(文字列)のすべてが検索できます。

「校友会」をドラッグしてから、「CTRL」+「F」を押すと次ページのように、文書内すべての「校友会」を検索し、マークされる。

ナビゲーション

校友会

3件

見出し | ページ | 結果

まず、主催者の「財団法人いきいき埼玉理事長」並びに「大学校友会連絡協議会会長」の挨拶がありました。

いきがい大学鷺宮学園3期校友会・和太鼓クラブ

いきがい大学伊那学園12期校友会・埼玉城郭研究会

彩の国いきがい大学第1回公開学習

夏の厳しい陽射しを避けながら大宮駅西口から徒歩3分と称する「大宮ソニックシティ大ホール」へ。

受付を済ませ会場に入った時、この広いホールのどれだけの席が埋められるのか想像もできませんでした。開演時刻が近づくにつれびっしりと埋め尽くされた席に圧倒され、さすが人気作家「吉永みち子先生」の講演会をメインとした「公開学習会」と万感の期待を持って待ちました。

まず、主催者の「財団法人いきいき埼玉理事長」並びに「大学校友会連絡協議会会長」の挨拶がありました。

続いて第1部「地域活動事例発表」として下記の2例が発表されました。


① 「和太鼓の演奏 楽しく、明るく、元気よく！」

いきがい大学鷺宮学園3期校友会・和太鼓クラブ


② 「埼玉県内の城のロマンを探る活動を公開！」

いきがい大学伊那学園12期校友会・埼玉城郭研究会

どちらの発表も体力、気力共に充実した力強い演奏、地道に調査研究を続ける真摯な姿勢に感銘を受けました。



和太鼓演奏



講演中の吉永みち子先生

15分間の休憩を挟み、

第2部講演、吉永みち子先生による「輝いて生きる～挑戦に遅すぎることはない～」の始まりです。

テレビなどでお目にかかっているあの方が、ラジオでもよく耳にするあの話し方で自身のことを語り出す。自然体で、特段の飾り気も無く、楚々として、そして言葉は淀みなく。先生の軽快な話術、常に前向きに考え、行動する姿勢を伺い知ることのできた時間でした。

「挑戦に遅すぎることはない」スタートラインはいつもそこにあると思いたい。

上図のように、左に使用箇所が羅列され、文書内では検索された文字列にマーキングされます。

⑤すべての誤った文字列「交友会」が正しく修正された。

彩の国いきがい大学第1回公開学習

夏の厳しい陽射しを避けながら大宮駅西口から徒歩3分と称する「大宮ソニックシティ大ホール」へ。

受付を済ませ会場に入った時、この広いホールのどれだけの席が埋められるのか想像もできませんでした。開演時刻が近づくにつれびっしりと埋め尽くされた席に圧倒され、さすが人気作家「吉永みち子先生」の講演会をメインとした「公開学習会」と万感の期待を持って待ちました。

まず、主催者の「財団法人いきいき埼玉理事長」並びに「大学校友会連絡協議会会長」の挨拶がありました。

続いて第1部「地域活動事例発表」として下記の2例が発表されました。

① 「和太鼓の演奏 楽しく、明るく、元気よく！」

いきがい大学鷲宮学園3期校友会・和太鼓クラブ

② 「埼玉県内の城のロマンを探る活動を公開！」

いきがい大学伊那学園12期校友会・埼玉城郭研究会

どちらの発表も体力、気力共に充実した力強い演奏、地道に調査研究を続ける真摯な姿勢に感銘を受けました。



和太鼓演奏



講演中の吉永みち子先生

15分間の休憩を挟み、

第2部講演、吉永みち子先生による「輝いて生きる～挑戦に遅すぎることはない～」の始まりです。

テレビなどでお目にかかっているあの方が、ラジオでもよく耳にするあの話し方で自身のことを語り出す。自然体で、特段の飾り気も無く、楚々として、そして言葉は淀みなく。

先生の軽快な話術、常に前向きに考え、行動する姿勢を伺い知ることのできた時間でした。

「挑戦に遅すぎることはない」スタートラインはいつもそこにあると思いたい。